記入例
（１ページ目）

令和６年４月１日現在の会長名を記入します。

※押印は不要。自署（手書き）の必要もありません。（パソコンで入力したものや、代筆したものでも受付可）

令和６年度　補助金交付申請書

令和　６年　４月　１日

福岡市長　　髙島　宗一郎　　様

申請者の団体名、会長名及び住所等

校 区 名　福岡　校区　**クラブ名**　第一天神会

（会長名）フリガナ　チョウジュ　ハナコ

会 長 名　長寿　花子

生年月日　大正・(昭和)　25　年　4　月　1　日　　**性別**　男　・　(女)

電話番号（自宅）　〇〇〇－〇〇〇〇　（携帯）〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

住　所　福岡市　中央　区　〇〇〇〇

当老人クラブは、福岡市老人クラブ運営基準に基づく運営・活動を行っています。

老人クラブ活動事業について補助金の交付を受けたいので、福岡市補助金交付規則のほか福岡市老人クラブ活動事業補助金交付要綱を承知のうえ、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

なお、補助要件を欠くに至った場合は速やかに届け出を行うとともに、補助対象外となる補助金を返還いたします。

記

1　交付を受けようとする補助事業名	老人クラブ活動事業
2　交付を受けようとする補助金の額	金　５７，６００円
3　申請者の営む主な事業	老人クラブ活動事業
4　補助事業の目的及び内容	高齢者福祉増進のため行う 地域活動等の老人クラブ活動
5　補助事業の執行に関する収支計画及び事業計画	老人クラブ活動事業補助金 調書のとおり
6　その他　　事業の円滑な執行のため前金払でお願いします。	

裏面有

記入例
（２ページ目）

令和６年度 活動事業補助金調書

１．収支計画

（１）収入の部

区　分	内　容	金　額
繰　越　金	前年度（令和５年度）からの繰入	(ア) ８，８８３円
会　費	会費 100 円×会員 40 人× 12 月 （会費免除会員数　0　人）	(イ) ４８，０００円
市 補 助 金	福岡市老人クラブ活動事業補助金	(ウ) ５７，６００円
その他 ※助成金（上記以外の市補助金や町内会からの助成金など）、寄付金、利息収入など	※内容を記載してください 町内会からの助成金 銀行利子	(エ) １０，０５０円
合　計		(ア＋イ＋ウ＋エ) １２４，５３３円

（２）支出の部

区　分	金　額
補 助 対 象 経 費	(A) １１４，５３３円
補助の対象とならない経費（ない場合は０円）	(B) １０，０００円
合　計	(A＋B)＝ (ア＋イ＋ウ＋エ＋オ) １２４，５３３円

その他に収入（町内会からの助成金など）がある場合、内容と合計金額を記入します。

補助の対象とならない経費は、「令和６年度単位老人クラブ補助金申請の手引き」でご確認ください。

※会費納入の会員数と、会費免除会員数の合計が、「会員名簿」の人数と一致するように記入します。

※年会費の場合は、「年会費〇〇円×会員〇〇人」と余白に記入します。

～令和５年度からの会費の取り扱いについて～

老人クラブ運営基準では、会費などの自主財源があることが必要です。
町内会からの助成金や繰越金など、会費以外の自主財源があるときは、会費を徴収しないこともできます。

収入の合計額と、支出の合計額は、同じ額になります。

記入例
（３ページ目）

計画している活動を
記入します。
（補助対象外の活動は
記入しないでください。
例：忘年会など）

２．活動事業計画

社会奉仕活動・生きがいを高める活動・健康増進活動や、活動を話し合う会議について記載してください（補助対象外の活動は記載しないでください）

時　期	活動事業計画名	参加予定者数※（実人数）
4月	交通安全運動 ウオーキング会	２３人
5月	総会 体操会	２５人
6月	公園清掃 ウオーキング会	２８人
7月	公園清掃	１５人
8月	定例会	１２人
9月	公園清掃 サークル発表会	２５人
１０月	交通安全運動 ウオーキング会	２６人
１１月	公園清掃 定例会	３０人
１２月	火災予防運動 防犯活動	２５人
1月	世代間交流会 公園清掃	１８人
2月	介護保険制度学習会 健康講座	２６人
3月	公園清掃 定例会	３０人

※毎月の参加予定者数は、延べ人数ではありません。
　同じ方が、同じ月の複数の活動に参加するときは、参加予定者数を１人として数えます。

それぞれの月ごとに、参加予定の
会員の実人数を記入します。

同じ方が、同じ月の中で複数の活動に参加するときは、実人数を１人として数えます。

《例》
交通安全運動に、Ａ、Ｂ、Ｃさんの３人参加
ウオーキング会に、Ａ、Ｄさんの２人参加

→延べ人数は５人ですが、
実人数は４人（Ａさん、Ｂさん、Ｃさん、Ｄさん）となります。

～令和５年度からの活動人数の取り扱いについて～

老人クラブ運営基準では、毎月 10 人以上（実人数）の会員の参加が必要です。
（令和５年度より、「20 人以上」から「10 人以上」に要件を引き下げ）

裏面有

記入例
（４ページ目）

３．老人クラブの概況

（1）結 成 年 月 日

令和

平成　　〇〇 年　〇　月　〇　日

昭和

（2）役　員　一　覧　　（令和６年４月１日現在）

役　職　名	氏　　名
会　　長	長寿　花子
（副会長）	福岡　太郎
会　　計	福祉　春男
女性部長	中央　美子
監　　事	米寿　祝次郎

※会長及び会計を置き、そのほかの役員は必要に応じて置いてください。

会長と会計は必ず記入します。
＊会長と会計の兼任はできません。

そのほかの役員は、
各老人クラブの会則に定めて
いる役員を記入します。